UPOPOY
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK

Press Release

2026（令和８）年 11 月 20 日

報道機関各位

（公財）アイヌ民族文化財団

ウポポイ京都公演　カムイとアイヌの物語「イノミ」
12 月 15 日から観覧申込み受付開始

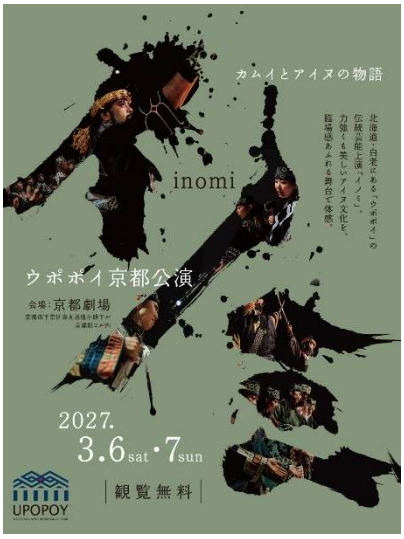
公益財団法人アイヌ民族文化財団（札幌市中央区、常本照樹理事長）が運営するウポポイ（民族共生象徴空間、以下「ウポポイ」）は、**2027 年 3 月 6 日（土）・7 日（日）の 2 日間**、京都劇場（京都市）において特別公演「カムイとアイヌの物語『イノミ』」を開催します。

本公演は、北海道外の皆様にアイヌ文化への関心を深めていただくとともに、ウポポイ来訪への契機としていただくことを目的に、北海道外の各地域で開催する特別公演です。観覧申込みは、12 月 15 日（火）から 2027 年 2 月 5 日（金）まで、特設ウェブサイトの申込フォームで受け付けます。

アイヌ文化の復興・発展の拠点であるウポポイが開催する、伝統芸能上演「イノミ」を含む特別公演は、岡山（2023 年）・渋谷（2024 年）・恵比寿（2025 年）に続き、今回で 4 回目の開催となります。アイヌ民族の儀礼や精神文化を題材とした様々なプログラムを通じて、多彩なアイヌ文化の発信を行います。

公演は 2 日間にわたり計 3 回開催します。各公演は、第 1 部の講話（約 40 分）と第 2 部の伝統芸能上演「イノミ」（約 30 分）の二部構成で実施します。2 日目の第 3 公演では、第 1 部の前に、ウポポイ名誉アンバサダーの宇梶剛士さんによるトークステージ（約 30 分）も開催します。また、京都劇場内のホワイエでは、イヨマンテに用いる祭具などの展示のほか、物販も行います。舞踊、トーク、展示を通じて、さまざまな角度からアイヌ文化に触れられる公演です。

この機会にぜひご来場いただき、アイヌ文化を体感してください。



■開催概要

タイトル	ウポポイ京都公演　カムイとアイヌの物語「イノミ」
開催日時	2027 年 3 月 6 日（土）第 1 公演 12:00～15:30
	第 2 公演 16:30～20:00
	3 月 7 日（日）第 3 公演 12:30～16:30
会　　場	京都劇場
	（京都市下京区烏丸通塩小路下ル　京都駅ビル内）
席　　数	各回約 600 席
料　　金	無料

■観覧方法（抽選）

事前にウェブ申込みが必要です。詳細は特設ウェブサイトにてご確認ください。

受付期間：2026 年 12 月 15 日（火）00:00～2027 年 2 月 5 日（金）23:59

特設ウェブサイト： https://ainu-upopoy.go.jp/lp/kyotoperformance2027-3/

（特設ウェブサイト）

【お問合せ先】

（公財）アイヌ民族文化財団　民族共生象徴空間運営本部　誘客広報課　松橋

E-mail submit@ainu-upopoy.jp　TEL 0144-84-7318　FAX 0144-82-3685

■公演概要

【第１部】講話　アイヌの伝統舞踊

出演：国立アイヌ民族博物館 八幡 巴絵

アイヌ古式舞踊の魅力や衣装、歌、踊りの意味を解説します。事前知識を得ることで、「イノミ」鑑賞時の没入感が高まります。知るほどに心がひきこまれ、文化への共感と親近感が生まれる特別な講話です。

【第２部】舞踊　伝統芸能上演「イノミ」

～イノミとは～

アイヌはあらゆるものに魂が宿ると考え、その中でも人間にとって重要な働きをするものや、人間の力が及ばないものをカムイと呼びます。

カムイは彼らの世界では人間と同じ姿で暮らしており、人間の世界を訪れるときに、さまざまなものの姿になって現れるといいます。

熊はキムンカムイと呼ばれ、毛皮や肉は、キムンカムイからの贈り物と考えてきました。アイヌの精神文化を象徴するイヨマンテは、そのカムイに感謝の祈りを捧げ、酒や歌、踊りでもてなし、土産と共にカムイの世界へ送り帰す重要な伝統儀礼です。

伝統芸能上演「イノミ」では、ストーリー性のある演出と伝統の歌や踊りを通じ、踊りの原点ともいえる祈りの心と、その精神性を伝えます。

（出演：公益財団法人アイヌ民族文化財団 芸能課）





【トーク】ウポポイ名誉アンバサダー　宇梶剛士さんトークステージ



開催日時：3 月 7 日（日）13:30～14:00

ウポポイやアイヌ文化への想いを語っていただきます。

〇宇梶剛士さん：1962 年生まれ。東京都出身。アイヌ民族にルーツを持つ俳優。「逃げるは恥だが役に立つ」など数多くのドラマに出演。ウポポイ PR アンバサダーは、ウポポイ開業前の 2018 年に「ウポポイ開設 PR アンバサダー」に就任以降、現在まで継続中。

【展示】私たちの世界（開催場所：ホワイエ）

イヨマンテに用いる祭具を通じて、人間とカムイのつながりをご紹介します。

【ウポポイ】日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興と創造等の拠点として 2020 年北海道白老町にオープン。正式名称は民族共生象徴空間。愛称「ウポポイ」は「（おおぜいで）歌うこと」を意味する。公益財団法人アイヌ民族文化財団が運営。ウポポイ公式ウェブサイト：https://ainu-upopoy.go.jp

【お問合せ先】
（公財）アイヌ民族文化財団　民族共生象徴空間運営本部　誘客広報課　松橋
E-mail submit@ainu-upopoy.jp　TEL 0144-84-7318　FAX 0144-82-3685